

埼玉・オハイオスカラシップ 奨学生、親善大使レポート 8月 新生活のはじまり

・自己紹介

こんにちは。本年度の埼玉・オハイオスカラシップ<工学系>の奨学生になりました高地竜之助と申します。日本では埼玉県北部、小川町というところに住んでいました。山に囲まれた自然豊かな町です。正直、すでに少しホームシックです。

10か月のフィンドレー大学での留学と **Nissin Brake Ohio** でのインターンを通して、海外のエンジニアとスムーズに意思の疎通ができる英語力、コミュニケーション力を養いたいです。同時に、埼玉の素晴らしさを現地の方に紹介し、アメリカの文化や生活について学びたいと思います。この経験を活かし、帰国後は埼玉県の産業発展と国際化を牽引できる人材になることが目標です。

・フィンドレーでの新生活

さて、オハイオでの生活が始まって3週間が経ちました。ここがこれから10か月暮らす家です。

昨年までの奨学生が住んでいた家とは違う場所です。大学の主要な建物は徒歩15分以内の所にあるので、非常に便利です。また、車で5分ほど走ると **Walmart**、徒歩数分のところに薬局があるので、必要な物はほとんど購入できます。

左端に写っている赤い車は、我々のインターン先の **Nissin Brake Ohio** から借りた物です。フィンドレーには公共交通機関がほぼ無いので車が無ければほとんど移動することができません。買い出しなどの際、車を持っていない友人と一緒に乗せていくこともあります。



本年度は、月曜日、水曜日、金曜日に大学の授業、火曜日、木曜日にインターンを行っています。今学期の大学での授業は、海外からの留学生を対象に学部や大学院の授業を受講するために必要な英語力を身に付けることを目的とした **IELP** (英語集中コース)

を受講しています。私のクラスではインド人、中国人、ネパール人、トルコ人の学生とともに英語を勉強しています。

Nissin Brake Ohio では、この 10 か月を通じて工場で使用されている切削工具の寿命の管理および工具寿命の検討をメインで進める予定です。これと並行して機械のメンテナンスを行います。8 月中はまだ 4 回ほどしかインターンに行っていないので、機械や部品についてわからないことが多く苦勞しています。

授業やインターンについては来月以降、詳しく紹介します。

・ハンコックカウンティージェア

8 月末に行われたお祭りに行ってきました。アメリカには日本という郡にあたるカウンティという集合があり、フィンドレーはハンコックという郡に所属しています。年に一度大学から徒歩 1 時間ほどの場所でお祭りがあります。お祭りとお書きましたが、日本のお祭りとは様子が大きく違います。

移動式のアトラクション（観覧車やメリーゴーラウンド）があったり、ハンコック郡の学生の自由研究の展示があったり、改造したトラクターやトラックで重いものを引っ張るコンテストがあったり、たくさんのイベントがありました。唯一の共通点といえば、食べ物や飲み物の出店がたくさん出ている事ぐらいでしょうか。売っているものは綿あめやステーキ、フライドポテト、「ゾウの耳」という薄い揚げパンに砂糖をまぶしたものなどがありました。揚げ物や油物が多く、正直体には悪そうなのですが、とてもおいしかったです。

